

みてんか

まつさか市議会だより

vol.106

2025.9.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



— 巻頭特集 —

クローズアップ

令和7年5月第2回定例会（5月30日～6月20日／会期22日）

議案33件、報告13件、発議4件、請願1件を協議し、すべて可決・承認・採択しました。
今回は、市民生活に大きな影響を与える重要な3つの条例改正について詳しく報告します。

01

議案第63号 松阪市コミュニティセンター条例の一部改正

市内全域に地区コミュニティセンターを設置

改正の背景と目的

令和8年4月1日から、松阪市では市内全域に地区コミュニティセンターを設置する新たな体制がスタートします。この大きな変革により、これまでの地区公民館や各地域の市民センター等が廃止され、地区コミュニティセンターとして生まれ変わります。

市民への影響と期待される効果

新しいコミュニティセンターは、単なる貸館施設を超えて、各地域の特色を生かした多様な活動を促進し、地域住民の交流と絆を深める拠点として機能することが期待されます。懸念された使用料については、条例に規定されている減免制度が引き続き適用されるため、変更はありません。

02

議案第76号 松阪市自転車の放置防止に関する条例の一部改正

自転車駐車場での放置対策を強化

改正の背景

これまで放置自転車の撤去に係る諸費用については、放置自転車禁止区域に指定した松阪駅と伊勢中川駅周辺のみにも適用されてきました。しかし、市が管理する自転車駐車場においても放置自転車の問題が発生しており、統一的な対応が求められていました。

主な改正内容

適用範囲の拡大 … 従来の松阪駅・伊勢中川駅周辺の禁止区域に加えて、「市が管理する自転車駐車場」における放置自転車の撤去についても、撤去費用の規定を適用するよう改正しました。

— 放置自転車対策の統一化 —

- 市内の自転車駐車場での一律な対応
- 撤去費用の明確化による抑止効果
- より効率的な駐車場管理の実現

附帯決議について

議会では、この議案について全会一致で附帯決議を議決し、より明確で理解しやすい制度運用を求めました。

— 決議の内容 —

- 「市が管理する自転車駐車場」の表現があいまいであるため、より分かりやすい広報を実施すること
- 市内の公共施設における自転車駐車場や市道、公園等での取り扱いについても併せて研究すること 等



市民の皆さんへのお願い

新しい制度により、すべての市民が快適に自転車を利用できる環境づくりにご協力をお願いします。

03

議案第77号 松阪市病院事業の設置等に関する条例の一部改正

指定管理者制度導入に向けた体制整備

改正の背景と目的

松阪市民病院では、令和8年4月から指定管理者による運営が始まることを念頭に、より柔軟で効率的な病院運営を可能とするための条例改正を行いました。



主な改正内容

診療科の規定方法の変更 … これまで条例で規定していた診療科について、規則で定めるよう変更しました。この変更により、以下の効果が期待されます。

— 柔軟性の向上 —

- 医療ニーズの変化に応じた迅速な診療科の調整が可能
- 専門医の確保状況や患者ニーズに応じた診療体制の最適化
- より効率的な病院運営の実現と医療の質の向上



市民医療への影響

持続可能な病院運営 … 指定管理者制度の導入により、民間のノウハウを活用した持続可能な病院運営をめざします。これにより、市民の皆さんに安定した医療サービスを継続して提供できる体制を構築します。

04

請願第2号 日本の農業を持続発展させるための請願書

市内の水稻農家8人の連名で提出された「地域農業や農村集落を守る施策の推進」等を求める請願について全会一致で採択し、国や県等関係方面に意見書を提出しました。

背景と目的

「令和の米騒動」とされる昨今の米価高騰や米不足、農家のなり手不足などに対する抜本的な対策が遅れていることを、地元地域の水稻農家の方々も懸念しておられ、早急な取り組みが求められています。

— 主な請願内容 —

- アメリカ産米の輸入反対
- 兼業農家の育成、地域農業や農村コミュニティの維持、発展
- 国の農林水産省関連の予算増

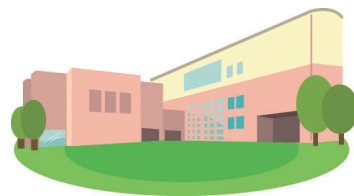


議会としての対応

地方議会として国の動向を注視しつつ、地域農業の維持と育成のために、地方からの声や改善要求を行うとともに、市政における農林水産行政での取り組みに対してもこれまで以上に向き合っていきます。

総務企画委員会

松阪市コミュニティセンター条例の一部改正



問 地域住民への説明や理解は進んでいるのか。

答 全体説明会や各協議会への説明を実施しており、寄せられた意見にも随時対応している。

問 狛師公民館が条例に残っている理由は。

答 他の公民館と異なり、以前から館長・主事を設けておらず、狛師地区自治連合会が管理しているため。将来的には閉館や休館、地元への移管も検討されている。

問 第9条の使用料減免に変更はあるのか。

答 今回の改正では第9条の変更はなく、令和8年度の移行後も現状のままとなる。ただし、将来的な見直しの可能性については答申等を踏まえ検討する方針である。

問 将来的に使用料が変わる可能性はあるのか。

答 令和3年に定められた「施設使用料等の見直し方針」に基づき、原則5年ごとに見直しが行われる予定で、令和8年度がその対象となる。

継続審査を求める意見もあったが、挙手少数で否決。

討論では反対意見も出たが、最終的に挙手多数で原案どおり可決された。

環境福祉委員会

松阪市自転車の放置防止に関する条例の一部改正

問 放置自転車撤去の手数料1,000円の根拠は。

答 昭和60年からの条例である。

問 市が管理する駐車場は何力所あるのか。

答 松阪駅周辺に4カ所、伊勢中原駅、櫛田駅、松ヶ崎駅にある。

問 自転車放置禁止区域内だけでなく、公共の場における放置自転車を減らしていくという目的のもと、部局を超えて市全体で対応していただきたい。今後の市の方針は。

答 全市内、一体となって取り組んでいく必要があるので研究、協議をしていきたい。



松阪市病院事業の設置等に関する条例の一部改正

診療科の設置の規定を条例から規則に変更することの議員間討議



- 議決を不要とすることは果たしてどうなのか。
- 規則への変更によって決定権はなくなるが、議会が一切関与できないということではない。
- この地域を守る大事な医療機関であるからこそ、よりよい運営形態に向けて指定管理者と事務部と一緒に作っていかうとしている部分を信頼しながら見ていきたい。

挙手多数、原案どおり可決
「さまざまな課題に向き合っている現場の声を最優先し、市民にとってよりよい方向へ進んでいるため、賛成する」

文教経済委員会

松阪市学校給食センター ベルランチシステム 食器・トレイ洗浄機等更新

問 機械の不具合とは。点検の頻度は。

答 洗浄の際の蒸気漏れや食器・トレイの積み上げの不具合が生じている。点検は夏休みの期間に行っている。

問 不具合に対して委託事業者からの要望は。

答 委託事業者には聞き取りを行い、更新についても聞き取りをし、計画的に進めている。

意見 事故が起こらないよう、委託事業者と連絡を密にとっていただきたい。

日本の農業を

持続発展させるための請願

問 農業の大規模化、集約化と小規模農家保護の両立についてどう考えるか。

答 農村集落の維持には小規模農家は欠かせないものである。大規模農業と小規模農家の両立が難しいと承知しているが、将来にわたって共同を続けていく方策を見つける努力をし、困難な点については要望を上げること考えていきたい。

問 中小の兼業農家を維持していくための施策が重要である。国だけでなく市に対しての思いは。

答 農村集落を守るため、国だけでなく市単独でも施策を行っていくことが必要である。

問 請願は、小規模農家にも日の当たる農業政策、いわゆる農業基盤施策の整備を国に届けることを求める趣旨であるのか。

答 その趣旨で請願を行った。



建設水道委員会



道路橋りょう災害復旧費・ 河川災害復旧費

問 工事箇所と予算の内訳は。

答 嬉野^{やよろし}矢下町の岩倉線道路災害復旧工事に310万2千円、河川災害復旧工事が2件、嬉野宮野町の^{こえがわ}小江川1,404万3千円、茅原町の^{さとたにがわ}里谷川831万9千円である。

大規模下水道管路特別重点調査業務

問 日常点検の実施方法は。また、5年に1度の法定点検の時期と結果は。

答 点検は、マンホールの中の状況確認と下水道管路の腐食点検を委託業者により行っている。法定点検は令和6年度に実施し、問題はなかった。

意見 不具合のあるところは直し、埼玉県^{やしお}八潮市のような事故が起こらないよう願う。

5月定例会 の議決結果

○は全会一致、●は賛成多数、×は賛成少数

- ☒ 塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。
☒ 議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。
☒ 過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。



Check!

議案番号	件名	審議結果	議案番号	件名	審議結果
令和7年度予算 58	一般会計補正予算（第1号）	○	77	病院事業の設置等に関する条例の一部改正	●
59	下水道事業会計補正予算（第1号）	○	87	専決処分の承認 （市税条例の一部を改正する条例）	○
令和6年度補正予算 86	専決処分の承認 （一般会計補正予算（第8号））	●	88	専決処分の承認 （都市計画税条例の一部を改正する条例）	○
60	犯罪被害者等支援条例の制定	○	89	専決処分の承認 （国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○
61	市議会議員及び松阪市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正	●	78	和解について及び和解契約の締結につき許諾を求める件	○
62	市議会議員及び松阪市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正	○	79	工事請負契約の締結 （旧立野町別館解体工事）	○
63	コミュニティセンター条例の一部改正	●	80	工事請負契約の締結 （松阪市新最終処分場施設整備工事（浸出水調整設備・水処理施設更新 他））	○
64	市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	○	81	財産の取得（市立小学校児童用机）	●
65	市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	82	財産の取得 （小中学校指導者用コンピュータ）	○
66	委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	83	松阪地区広域消防組合規約の変更に関する協議	○
67	市税条例の一部改正	○	84	松阪地区広域衛生組合規約の変更に関する協議	○
68	手数料条例の一部改正	○	85	嬉野小原・上小川辺地に係る総合整備計画	○
69	手数料条例の一部改正	○	90	財産の取得（学校給食センターベルランチシステム食器・トレイ洗浄機等更新）	○
70	健康センター条例の一部改正	○	4	市議会委員会条例の一部改正	○
71	嬉野保健センター条例の一部改正	○	5	市議会会議規則の一部改正	○
72	歯科センター条例の一部改正	○	6	議案第76号 自転車の放置防止に関する条例の一部改正についてに対する附帯決議	○
73	印鑑条例の一部改正	○	7	日本の農業を持続発展させるための意見書	○
74	嬉野斎場条例の一部改正	○	2	日本の農業を持続発展させるための請願書	○
75	飯南火葬場条例の一部改正	○			
76	自転車の放置防止に関する条例の一部改正	○			

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議案番号	議員名	蒼 水 会					政 友 会					市民クラブ					公 明 党			会派に所属しない議員							
		森 遥香	野呂 一平	赤塚かおり	深田 龍	沖 和哉	濱口 高志	中村 誠	松本 一孝	市野 幸男	米倉 芳周	坂口 秀夫	山本 芳敬	東村 佳子	吉川 篤博	橘 大介	楠谷さゆり	中島 清晴	小野 建二	奥出かよ子	松岡 恒雄	小川 朋子	殿村 峰代	田中 正浩	西口 真理	海住 恒幸	久松 倫生
61		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
63		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×
77		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	×	×	
81		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
86		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

議長 中島 清晴 は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。

Q & A 一般質問

6月9日、10日、11日、12日の4日間、19人の議員が市の執行部に対し、一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、一人あたり50分（答弁時間含む）の時間制限の中で質問しました。

◆ 一般質問スケジュール

6/9

米倉 芳周
赤塚 かおり
海住 恒幸
森 遥香
東村 佳子

6/11

楠谷 さゆり
野呂 一平
小川 朋子
吉川 篤博
奥出 かよ子

6/10

久松 倫生
田中正浩
橘 大介
西口 真理
深田 龍

6/12

殿村 峰代
小野 建二
松岡 恒雄
濱口 高志

- ※ 一般質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。
- ※ 二次元コードからは、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。（別途通信料が発生します）



政友会



よねくら よしちか
米倉 芳周 議員



🍊 コメ問題に対する向後の市の農業政策は

問 コメ不足により、備蓄米騒動の状況下、国は2025年新たなコメ対策として生産調整から需要創出への転換を掲げた。国や県から米の作付けについて方針は。

答 令和7年産目安率は、58.2%（前年53.7%）となり増加している。

意見 主要産地でも6%の増産が見込まれ、輸入米量は最高基準となっている。増産による市場への影響、価格の下落のリスクも考慮願ひ、国県との連携強化を。

🍊 猿の人的被害対策

問 飯南地区粥見での猿の被害について、狂暴・威嚇するなどの人的被害があり、飯南中学・粥見小学校の見守り対策は。

答 正直決め手はない。猟友会による捕獲、ロケット花火による追い払いを活用し、警察や県とも連携しながら対応する。

意見 このまま放ってはおけず、対策の検討を。

🍊 市小中学校の「いじめ」対策

問 いかに、いじめの早期発見を徹底するかの中、監視カメラも有効と考えるが。

答 カメラも有効だが、いじめられていることを誰かに言える、それを受ける体制、支援できる体制、子どもが自らという思いをつくっていききたい。



蒼水会



あかつか

赤塚 かおり 議員

会派に所属
しない議員

かいじゅう つねゆき

海住 恒幸 議員



みえ松阪マラソン健康ウォークを楽しむために

問 エントリー数が増えている健康ウォーキング、スタートおよびゴールの演出を工夫し、心に残るイベントにしたい。

答 ゴール後の喜びを分かち合う企画を検討していく。おもてなしの気持ちを込めたスタートセレモニーを実行委員会へ検討のお願いをしていく。

意見 スタート時、副市長のいってらっしゃいの大きな声が名物になれば良いと思う。

コミュニティセンター化する 住民自治協議会への応援体制

問 各住自協の活動拠点となる施設の方向性、進捗状況は。

答 複合施設は、施設内の公民館部分をコミセン化にできるよう検討している。拠点のない協議会は、休校となっている学校施設の活用も考えている。

問 住自協連合会からの要望書に対しての市の対応は。

答 活動交付金の増額を要望している。地域の実情を考慮し、検討を進めていく。

意見 各住自協は、地域の将来に向けての運営に不安と期待で大変な思いをしている。行政側が、住自協の運営費支出削減を重視せず、コミセン化に挑戦する住自協への応援体制を整えていただきたい。

その他の質問

・熱中症対策が企業で義務化、松阪市の対応は



「新たな地域医療構想」を どう捉えるのか

問 「新たな地域医療構想」は、市民病院の在り方を検討する契機となった7年前の地域医療構想とどう違いがあるのか。

答 病床の機能分化・連携に、外来、在宅医療、介護連携も含めた医療体制全体を包括的に検討が行われている。

問 私が特に気づいたのは「増加する高齢者救急」という言葉が出てきた点だ。どういう意味か。

答 在宅医療が進み自宅で過ごす高齢者が増えたことが考えられる。

問 これは、従来の地域医療構想にはなかった点だ。市民病院はどういった体制を整えておくべきか。

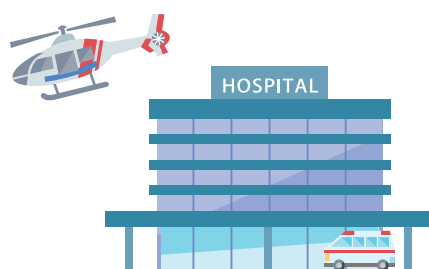
答 高齢者救急、在宅医療、介護の連携等、地域医療の架け橋となるよう在り方を定めた。

問 これまでの立ち位置ばかりで、新しいことは何一つ答えていない。

答 これまでの地域医療構想は入院医療に着目して語られた。ところが、市民病院の在り方検討委員会はそれを超え、当時から地域の介護、福祉、在宅医療等の方も視野に入れ連携を重視し、結果的に「新たな地域医療構想」に近い方向を示した。

問 厚労省が言っているのは増えてきている高齢者の救急をどうするのかということ。それに対する認識は。

答 そのあたりも含めて議論した経過がある。



蒼水会

もり はるか
森 遥香 議員

子どもは地域の宝！

犯罪や事故を防ぐ安全対策を！

問 悪意ある人の学校への侵入対策が課題。各校での防犯カメラ、非常通報装置、オートロック門扉等の設置状況は。

答 防犯カメラ6台、内線やインターホンの設置は全校、オートロック玄関2校、昇降口、玄関施錠を5校で実施。

意見 地域との交流や連携も大切にし、設置要望の調査や予算立てもお願いしたい。

問 地区水泳が減り、保護者の一次救命講習の機会も減少。子どもの突然死防止のため、講習の実施はできないか。

答 実施に向け研究を進める。

地域を守る消防団！

効率化で担い手不足解消を！

問 土日・夜間等、事務局に確認が取れない際の備品購入の課題。大雨時に浸水箇所へ設置するバリケードが不足し応急的にキープアウトテープを購入したが、費用弁償されなかった事への考えは。

答 土日・夜間等の対応、キープアウトテープ導入検討。バリケードの補完を行う。

問 団員の自腹を避けるため、各分団に活動費を確保する考えはあるか。

答 消防団活動に支障が生じないよう運営費について調査研究を進める。

問 男性が女性へAED使用を躊躇する事への啓発の為、訓練用人形に女性下着着用、目隠しを促す声かけの講習をしては。

答 不安を軽減できるよう啓発に取り組む。



市民クラブ

ひがしむら よしこ
東村 佳子 議員

市制 20 周年記念デーと

まちのにぎわい

問 市制 20 周年記念事業の今後の広報、市の対応は。

答 市のホームページ、SNS の情報発信などしっかりと伴走支援をさせていただく。

意見 この事業のみで終わることなく、行政、商店街ともに得意分野を持ち寄るような幾重にも重なる連携を期待する。

学校再編後の跡地利用

問 閉校後の跡地利用に関して地域住民への説明は。

答 地域の思いや願いを生かし、多角的な視点から主体的に考えていけるよう多くの事例を提供し支援させていただく。

意見 地域住民が納得できる跡地利用となるよう丁寧に進めていただきたい。

指定管理後の市民病院の在り方

問 令和 8 年度からめざしている市民病院の姿は。

答 三重県済生会には全ての世代の患者が適切に医療・介護を受けながら生活でき、必要に応じて入院し日常生活に戻る事ができ、医療従事者も持続可能な働き方ができる医療提供体制の構築を求める。

意見 市民にとっての安心の場であり続け、働く職員の安定と納得を最優先により誠実に取り組んでいただきたい。



会派に所属
しない議員ひさまつ みちお
久松 倫生 議員会派に所属
しない議員たなか まさひろ
田中 正浩 議員

声をあげることへの

人権侵害は許されない！

問 日本共産党の県議が、生理用品をトイレにおいてほしいとSNSで発信したところ、殺害予告などの攻撃が相次いだ。

これは犯罪であり捜査対象となった。女性が声をあげることにに対する人権侵害を許さないという認識の共有と適切な対応を市長にも申し入れた。この過程で脅迫などの事実があったか。

答 脅迫メールが市ホームページのお問い合わせフォームから送付されてきた。悪質な行為であり警察へ情報提供した。

問 松阪市としての取り組みについて「松阪市人権施策基本方針」（第三次改定）の女性の人権、ジェンダー平等の項目が設けられ、固定的性別役割分担意識が差別意識につながるという指摘かと思うが、今回の事例との関わりをどう考えているか。

答 男女共同参画の重要な課題と考える。

問 今回の殺害予告等の根底にミソジニーという考え方があるのではないか。

答 固定的性別役割分担意識を他者に押し付ける行為はミソジニーにあたるとも言え、今後の男女共同参画に関する啓発活動の課題であると考えている。

意見 一つの社会的な問題として共有できたことは重要だったと思う。

その他の質問

- ・行政組織の在り方
- ・暮らし応援の施策と財政運営の課題



命を守る防災強化！学校施設は

「市民の命」を守る避難所

問 南海トラフ地震が起これば1週間は水道が止まるが各避難所での生活水はどのようにするのか。

答 現在給水車などで運搬給水や備蓄水などを活用する。

意見 南海トラフが来た時、電気が止まって信号も動かない、交通渋滞や道路の破損もある。公助は期待できない。楽観的にみていると思う。

問 松阪市小中学校体育館の空調整備事業の発注支援業務に関する仕様書の概要が違えば機種選定も全く変わる。避難生活や災害対策に必要な機能を備えると、仕様書が変わる。ガスを燃料とするエアコンでいくための仕様書に思えるが。

答 小中学校屋内運動空調設備事業における発注支援業務は避難所としての機能も含めた議論を十分する。より専門性の高い方々に判断していただき、実施していきたい。

意見 大規模災害に関して学校施設が果たすべき役割は、第一に児童や職員の安全確保であり、同時に学校施設は地域住民の避難所としての役割を担っているから避難生活や災害対策に必要な機能を備えることが求められる。避難所である体育館で長期生活を考えた場合、動かないエアコンをつけられても困る。桑名市や伊勢市、津市も電気式を付ける。復旧も一番早い、発電機でも動く。



市民クラブ



たちばな だいすけ

橘 大介 議員



会派に所属しない議員



にしぐち まり

西口 真理 議員



飯高地区コミュニティ交通

再編後の状況

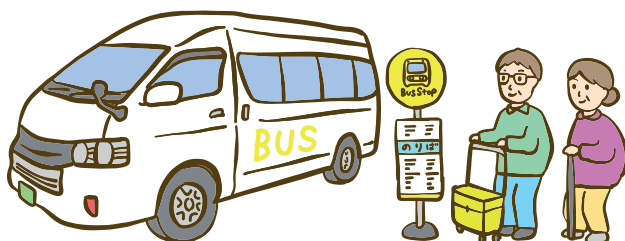
問 飯高地区のコミュニティ交通再編後、初年度は約3,000万の赤字を計上し、利用者目標の4,000人に対し、実際には1,436人だった。それに対して市はPR不足が主因と述べた。仮にしっかりPRを行えば利用者は今の約3倍増えるのか。

答 利用方法がよく分からない、予約が難しいといった声も寄せられる。かはだの使い方が地域の皆さんにまだまだ十分に浸透していない点が上げられると考えている。このためPR不足の面も認識している。

分団報酬を復活させる可能性

問 個人支給というのが全国的に91.3%で、三重県においても29市町村のうち3市町村は分団の報酬が残る。国の通達がそうであっても、できるというふうに捉えているが、市長の考えをお聞かせ願いたい。

答 5月8日から全9回予定で、消防団との意見交換会を始め、現在3カ所が終了した。地域によって事情はさまざまであるが、共通の課題として「人材確保」が挙げられる。団の魅力やPRの方法についての相談もあり、今後残りの地区も回って意見を聞き、消防団事務局と協議していく予定である。



市民の「命」を守るために、エアコン設置支援を！

問 11月議会で質問した、生活保護世帯のエアコン設置状況の調査結果は。

答 対象1,780世帯で調査済みは1,633世帯。うちエアコンがない世帯46、動作不良27世帯。

問 エアコンが壊れている、あるいはもともとない世帯を足すと73世帯。この数字について市としての見解は。

答 保護自立支援課の想定件数と相違があることが分かり、状況が個別記録に記録できたことは、有意義な調査であった。

問 お願いした国や県に対する要望は。

答 令和6年9月に行われた三重県生活保護法施行事務監査の公表時に、エアコンの支給要件緩和と支給額の上限額の引き上げについて現状報告した。

問 色んな自治体、各種団体から要望が上がっているにも関わらず、国は現状がわかってない。市民の命を守るために、市独自の支援制度を考えていただけないか。

答 生活保護業務は、法定受託事務のため、国・県の指導の下、業務を進めて行く立場であると考えている。

問 最近の夏の猛暑、命の危険につながることもあり得る。今回調査いただいたことで、今までよりもしっかり対応していただけるのか。

答 購入に向けた家計管理指導、生活福祉資金貸付の紹介など、真に必要な方が購入できるよう働きかけるようにする。



蒼水会

ふかた りゅう
深田 龍 議員

市民クラブ

くすたに
楠谷 さゆり 議員

総合運動公園に人工芝をもう1面

問 天然芝は年間32回の制限回数があるということ。そして土の管理までできていないために芝生広場がスポーツを通じたまちづくりには十分に生かされていないということが見えている。他市への調査から、養生期間を設けないといけなかったことや利用に際して天候に左右されることは天然芝のデメリットが際立ってしまうということはお意見としてあった。整備に費用がかかるだけといった発想を変えて欲しい。ソフト事業をうまく絡めて、市に対する経済効果や利用料金の収益性を向上させて、市に入ってくるお金という視点も持ってハード整備を考えてほしい。市長の考えは。

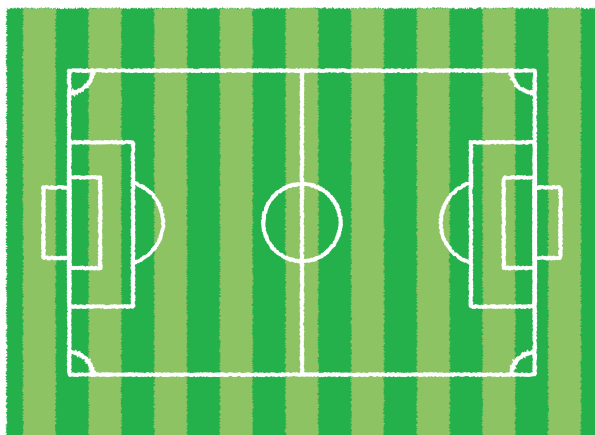
答 整備をする時にもう少しお金をかけてやってもらったらよかったが、出来上がってしまった施設だから、有効活用しながら使っていかなきゃなんと思う。

飯高デマンド交通を飯南へ

延伸を！

問 宮前のスーパーが廃業した。飯高管内へ延伸できるのか。

答 今のところ地域の皆さんの声を集約しているところ。



松阪市の子育て支援策はニーズにマッチしているのか

問 共働き子育てしやすい街ランキングで三重県1位であるが、実際に市民のニーズに合致しているのか疑問。

答 アンケートや市長と語る会などで幅広く声を聞き、継続して市民ニーズを反映して多角的に事業を展開していることが高評価につながっている。

問 例えばファミリーサポートを初めて利用する人が使える無料チケットは使いにくいから利用が少ない。

答 受託機関と定期的に連携会議をもち、利用状況や課題を共有している。

救急搬送時における

選定療養費導入のその後

問 導入の6月からの出勤回数は大まかに2割減と抑制効果が見られるが、半年後以降は前年の同じ時期とほぼ同じ出動件数で推移をしている。軽症者の割合もほとんど変わらない。これをどう判断するのか。

答 インフルエンザ以外の要因については、今のところわからない。今後の関係機関との協議の中で評価していきたい。

その他の質問

- ・商業施設駐車場における子どもたちの交通安全
- ・道路などの草刈り



蒼水会

のろ かずひら
野呂 一平 議員会派に所属
しない議員おがわ ともこ
小川 朋子 議員

「観光のホンネ」

いま一番にすべきこと

問 松阪市という固定観念だけで観光振興や観光誘客を進めていくと、どうしても限界がある。県外観光客や海外旅行者に向けて広域に取り組んでいくべきではないか。

答 行政単独で企画していくには限界がある。利用可能な補助金や交付金を活用し、広域で連携をしながら、よりよい観光施策を検討していきたい。

問 観光振興に対する市長の思いは。

答 観光は何が当たるか分からない。今、松阪市も試行錯誤をしながら観光振興の取り組みを行っている。インバウンドで大きな成功を収めている



高山市などに職員を派遣して取り組みを学んでいきたい。この街の良さを全国に発信して、たくさんの方に松阪に来ていただきたい。また、この魅力を全国の方がさらにファンとなって広げていっていただき、リピーターがたくさん来てもらえるような街にしていきたい。

意見 継続してこのような定点観測やアンケート調査などを続けていくことも、これからの観光振興には必要不可欠である。



元気高齢者の表彰制度創設で 介護保険料の引き下げをめざす

問 松阪は要介護認定者が、他市町と比べて非常に多い。介護保険料がほかの市町よりも高いという状況について現状認識と今後の対策、計画についての考えは。

答 要介護認定者が多いため、サービスを提供する体制が整っていることから、保険料も高くなっていると考えられる。

意見 健康づくり事業や介護予防事業を充実させることができれば、健康寿命の延伸、介護保険料の市民負担を減らすことにつながるのではないかと。例えば昨年、スマートフォンで介護予防の動画配信を始めた。この事業は、実際に介護予防につながっているか。動画配信が始まる前にも意見したが、下着のようなぴちぴちで透け透けの白いシャツでの動画配信は、今からでも改善すべきである。

そしてもう一つ。元気でい続けていただくための表彰制度を設けている自治体がある。愛知県豊田市では、介護認定がなく、医療費も少ない人を健康長寿とよた表彰として表彰している。

介護予防や介護認定を受けた方へは、行政も医療福祉現場の民間の皆さんも、それぞれの立場で懸命に取り組んでいただいている。その頑張りを結果につなげる仕組みづくりが、トップの役割ではないか。松阪健康長寿表彰制度を創設することは、市民の介護保険料を減らすことに効果を発揮する。このことを強く希望する。



市民クラブ



よしかわ あつひろ
吉川 篤博 議員



人権、平和への取り組みの

現状と課題

- 問** 差別を解消するためにどんな取り組みが進められてきたか。現状と課題は。
- 答** 市民意識調査を実施、人権施策基本方針を改定、人権施策行動計画をまとめた。課題になるジェンダーの問題やSNS上での誹謗中傷の問題も含め差別解消に向けた研修、啓発活動を進めて行く。

学校教育の充実～よりよい学校

教育を進めるための方策を考える～

- 問** 幸小学校等の大規模改修・長寿命化計画の進捗状況は。また小中学校の適正規模および適正配置の計画との関係は。
- 答** 幸小学校の改築は隣接する小学校が再編活性化の対象校で、具体的な方向性が決まるまで改築は行わず、長寿命化計画を実施する。緊急で対応が必要な場合には、計画を前倒しして整備を実施する。
- 問** 部活動の現状と今後の方向性は。
- 答** 地域と連携した本市らしい部活動の在り方を展開しつつ、子どもと地域をつなぎ持続可能な活動について引き続き研究検討を進める。
- 問** 学校給食費の値上げはないか。学校給食費無償化の拡大の考えは。
- 答** 市の支援や給食費の値上げについては、国や県、社会情勢の動向を日々注視しながら検討していきたい。
- 意見** 市長や教育長の思いきった改革、そして素早い対応をお願いする。



公明党



おくて こ
奥出 かよ子 議員



「小1の壁」を克服できる

放課後児童クラブの運営を！

- 問** 主に共働き家庭の小学生を対象に遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブ。児童数は減っているがクラブは増加。子どもへの影響・役割は何だと考えるか。
- 答** 役割として小学生が放課後や長期休業期間に安心して過ごせる場所。集団生活で孤独感の軽減、主体性・自主性を育み、大人との関わりで安心感・充実感を得、健全な育成が促進されるものと考えている。
- 問** 1年生で学童に入らず、高学年では他を考えると一保護者から仕事ができないとのこと。受入れできないのはなぜか。
- 答** 待機児童を抱えているクラブは1クラブ。7名の子どもが待機待ち。施設確保や支援員の不足が大きな課題と認識する。
- 問** 放課後児童クラブの方向性や思いは。
- 答** 新しい公民連携の形で小1の壁を克服するクラブづくりをめざし保護者の負担軽減・利用料の平準化も進めていきたい。
- 意見** 利用したい方が憂いなく利用でき、保護者の皆さんが安心して働ける、子育てしやすい松阪市にしていきたい。

その他の質問

- ・防災・減災の取り組み・周知啓発
- ・デマンド交通「かはだ」の評価・取り組み

放課後児童
クラブ



会派に所属
しない議員どのむら みねよ
殿村 峰代 議員

公明党

おの けんじ
小野 建二 議員

「生理の貧困」に関する 包括的な支援体制は

問 「生理の貧困」をどう捉えているか。

答 令和6年4月の法律施行で、人権擁護、男女平等の実現の基本理念を基に考えていく必要があるもの。

問 ずいぶん変わってきた。公共施設・学校・避難所の生理用品の設置状況は。

答 公共施設は設置せず。学校は置いてあったり、置いてなかったり。避難所は防災倉庫の2カ所に集約して置いている。

意見 この25,370枚を消費期限中に廃棄せず、リユースを庁内連携して考えて。

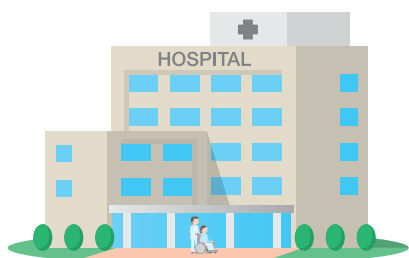
これはもう社会の問題。トイレットパーパー同様トイレの個室に配置すべき。

どうなる市民病院！？

問 政府の全国11万床の削減が地域医療の危機を加速していると日本医師会。松阪市の取り組みは医療切り捨てと歩調を合わせるものになりはしないか。地域医療ビジョン、市民への説明責任や市民の不安をどう受け止めているか。最終責任をどう定義か。

答 三重県地域医療構想を踏まえ、地域包括システムの中核として急性期から回復期、在宅医療へとつなぐ架け橋となる方向性。市民への説明は37回、743名に説明。包括的管理責任は市にある。

意見 指定管理再編は政府の医療費抑制政策に従うものだ。医療は本来営利事業ではない。住民の命を支える公共の責任。



猟友会への捕獲補助金の増額を！

問 捕獲状況の推移を確認したい。

答 アライグマは年々増加傾向にあり、令和6年度が672頭と、前年度327頭と比較して約2倍に急増している。

問 猟友会の皆さんへ大変な対応とご負担が、かかり続けていると考える。

提案するが、特定外来生物アライグマの個体数減少に対応するためにも、補助金単価の現状3,000円に、500円、あるいは1,000円増額などを考えるがいかがか。

答 今後の捕獲状況や近隣市町の単価の動向を注視してまいりたいと考えている。

交通事故防止対策の さらなる取り組みを！

問 この10年間に夜間の歩行者対車の事故で22件が死亡事故となっている。夜間の歩行者の事故防止に有効な手段の一つとして反射材の着用が上げられるが、今後、さらなる夜間の歩行者と車との事故防止のための効果的な対策などの考えは。

答 関係機関と連携を取りながら、街頭指導など広報啓発活動を続けてまいりたい。

問 他県で、横断歩道を斜めに車道に書くことにより、ドライバーの視認性を上げ、交差点での事故が半減したところもある。このような事故防止対策を、関係機関と連携を進めていく事を提案するがいかがか。

答 他市町の状況も注視し、関係各機関と連携を取り、対策を研究してまいりたい。



公明党



まつおか 松岡 恒雄 議員



蒼水会



はまぐち たかし 濱口 高志 議員



熱中症発生の予防を強化するための 情報発信の取り組みを！

問 適切な予防が実施されれば死亡を防ぐことができる熱中症。熱中症対応マニュアルの作成や暑さ指数（WBGT 値）の認知度向上や情報発信も必要と考える。本市の取り組み状況は。

答 熱中症の予防には、日中の過ごし方や屋外での作業、外出時において暑さ指数に気をつける必要がある。熱中症特別警戒アラートが発令された場合、本庁舎、各地域振興局、図書館を松阪市クーリングシェルターに指定。今後、民間事業者にも協力を求めて増やしていきたい。

意見 いつでもどこでも誰でもかかる可能性がある熱中症。日頃の備えと暑さ指数もチェックしておきたい。

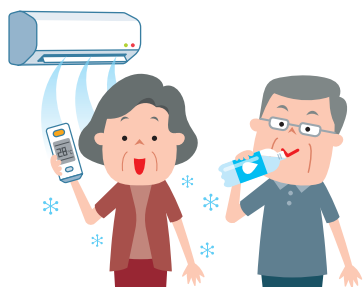
問 熱中症対策として、公共運動施設の予約をキャンセルした場合の本市の対応は。

答 熱中症警戒アラートの発表による利用キャンセルの場合、料金は全額返還する。市のホームページ等にて周知を行う。

意見 夏を迎えキャンセルの状態がある。還付のほうもしっかりしていただき、ホームページ等でも案内していただきたい。

問 夏の公園遊具の直射日光のやけど予防について、どう啓発活動されているのか。

答 真夏日が連続する期間は園内に注意喚起の貼り紙や遊具に対しては立入禁止テープによる使用禁止の周知を行い、やけどなどの事故防止に努め、SNS やホームページを活用、PR に努めていきたい。



夏休みは公費の二重払い！

問 夏休みの利用者増による「さんまくらぶ」の増員をどう受け止めているか。

答 就労形態の変化により、従来あった潜在的なニーズが定員の増につながった。

問 今後、ますますニーズが増えてくると思うが、市の見解は。

答 共働き世帯はさらに増加するとされており、放課後児童クラブの利用率も増加していくものと見込んでいる。

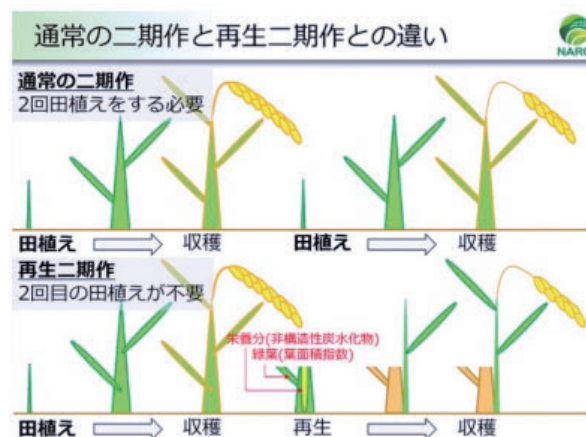
意見 学校の先生、職員は、夏休みにも給料が出ている。公費の二重払いではないか。そろそろ夏休みの在り方を見直すべき時期。試しに来年1週間短くしては。

米は輸出品として有望

問 今、米不足となっている。将来の食糧危機に備え、「再生二期作」を検討してはどうか。

答 2年3作で米、麦、大豆などを作付するブロックローテーションに取り組むなど、計画的な生産量の調整を行っている。

意見 円安が進むと米は輸出品としても十分競争力があると思うので、検討いただきたい。



▲出所：農研機構

松阪市議会「議員と話す会」



松阪市議会では、市民の皆さんに「開かれた議会」をめざし、毎年、春と秋に「議会報告会」を開催しています。今回はより皆さんの声を聴くことに重きを置き、第24回議会報告会を市政に関する課題や想いを一緒に話し合う松阪市議会「議員と話す会」として開催しました。



6月18日、沖和哉広報広聴委員会委員長、中島清晴議長が竹上市長を訪問し、皆さんからいただいた貴重なご意見を、今後の市政に生かすための参考としていただくよう市長にお伝えしました。今後も皆さんの声にしっかりと耳を傾け、市政運営に反映していただけるよう、議会として取り組んでまいります。

議員と話す会（第24回議会報告会）アンケートから



Matsuzaka City

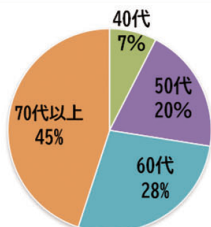
○ 回答者総数：40人（回収率85.1%）
○ 配布人数：47人

議員と話す会（第24議会報告会）参加者状況

開催日	班名	会場	参加者数
5月14日（水）	1班	松阪公民館	8
5月15日（木）	3班	飯南産業文化センター	16
5月21日（水）	4班	産業振興センター	7
5月22日（木）	2班	三雲・天白公民館	16
			47

■年 齢（Q1）

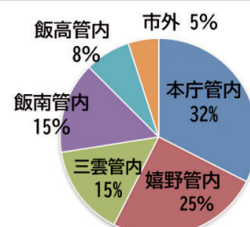
年 齢	人数（人）
20代以下	0
30代	0
40代	3
50代	8
60代	11
70代以上	18
無記入	0
合 計	40



■住 所（Q2）

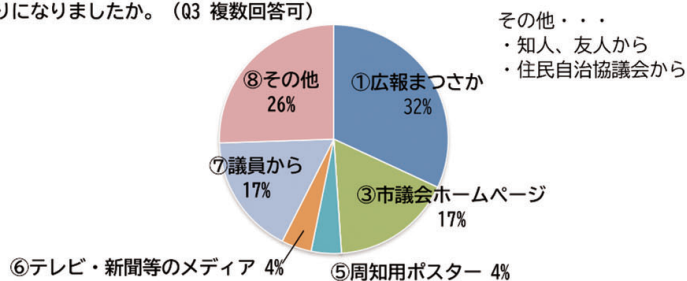
住 所	人数（人）
本庁管内	13
嬉野管内	10
三雲管内	6
飯南管内	6
飯高管内	3
市 外	2
無記入	0
合 計	40

市外・・・鈴鹿市



■「議員と話す会」の情報はどこでお知りになりましたか。（Q3 複数回答可）

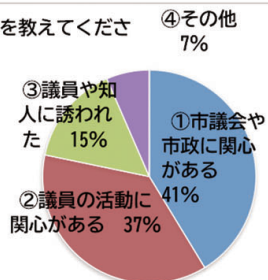
設 問	人数（人）
①広報まつさか	15
②松阪ナビ等 市の公式SNS	0
③市議会ホームページ	8
④松阪市議会公式チャンネル	0
⑤周知用ポスター	2
⑥テレビ・新聞等のメディア	2
⑦議員から	8
⑧その他	12
⑨回答なし	0
合 計	47



■「議員と話す会」に参加された理由を教えてください。

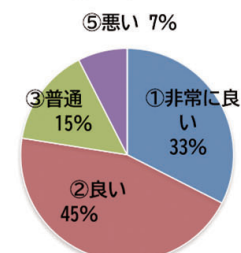
設 問	人数（人）
①市議会や市政に関心がある	19
②議員の活動に関心がある	17
③議員や知人に誘われた	7
④その他	3
⑤回答なし	0
合 計	46

その他
・飯南地域の課題を伝えるため



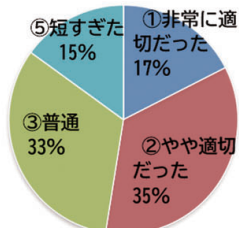
■「議員と話す会」の全体的な進行はいかがでしたか。（Q5）

設 問	人数（人）
①非常に良い	13
②良い	18
③普通	6
④悪い	3
⑤非常に悪い	0
⑥回答なし	0
合 計	40



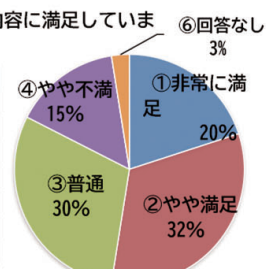
■「議員と話す会」の時間配分は適切でしたか。（Q6）

設 問	人数（人）
①非常に適切だった	7
②やや適切だった	14
③普通	13
④長すぎた	0
⑤短すぎた	6
⑥回答なし	0
合 計	40



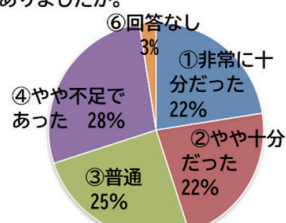
■「議員と話す会」で話し合われた内容に満足していますか。（Q7）

設 問	人数（人）
①非常に満足	8
②やや満足	13
③普通	12
④やや不足であった	6
⑤非常に不足であった	0
⑥回答なし	1
合 計	40



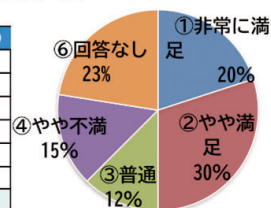
■「自由に意見を述べる時間が十分にありましたか。（Q8）

設 問	人数（人）
①非常に十分だった	9
②やや十分だった	9
③普通	10
④やや不足であった	11
⑤非常に不足だった	0
⑥回答なし	1
合 計	40



■「議員と話す会」の全体に対する満足度を教えてください。（Q12）

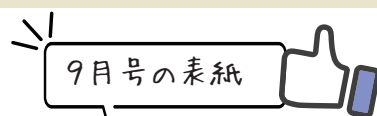
設 問	人数（人）
①非常に満足	8
②やや満足	12
③普通	5
④やや不足であった	6
⑤非常に不足だった	0
⑥回答なし	9
合 計	40



松阪工業高校漫画研究部への 感謝状の贈呈



市議会だより『みてんか』の表紙の作品制作を依頼し始め10年目を迎えました。市民が親しみやすく、議会に愛着が持てる素晴らしい作品を長年にわたり制作された松阪工業高校漫画研究部へ松阪市議会より感謝状を贈呈しました。



今月号の表紙は松阪工業高校1年・荒木愛織さんの「妖精の世界のティータイム」。
秋といえば暖かみのある色と紅葉やどんぐりのイメージなのでそれらを入れつつ妖精を入れて可愛らしさを表現しました。





この夏、福井県で開催される「2025年度全日本小学生男子ソフトボール大会」に初出場する港ソフトボールクラブの皆さんが松阪市議会を訪れ、中島清晴議長と懇談しました。(7月28日)



◀ 令和7年5月18日、24日、25日に三重県内各地で開催された「2025年度全日本小学生男子ソフトボール大会三重県予選」において準優勝し、全国大会出場を決めた港ソフトボールクラブの選手・監督・代表の皆さん

令和7年11月定例会の開催日程

会期
22日間

11/19	水	議会運営委員会
26	水	本会議（議案上程・提案説明）
12/2	火	本会議（議案質疑・委員会付託）
4	木	本会議（一般質問①）
5	金	本会議（一般質問②）
8	月	本会議（一般質問③）
9	火	本会議（一般質問④）
10	水	委員会（環境福祉・文教経済）
11	木	委員会（総務企画・建設水道）
17	水	本会議（議決）

本会議は市役所3階市議会議場で、
委員会は2階市議会委員会室で、
いずれも午前10時から開催します。
皆さんの傍聴をお待ちしております。

編集後記

7月20日の選挙により、この号が発行される頃には新しいメンバーによる議会となっています。現在の広報広聴委員会6人での「みてんか」編集もこの号が最後となり、少数精鋭で機動的にさまざまな取り組みをしてきたことを思い返すと、純粋にさみしさもありますが、変わり続けることが世の常、議会の常であり、前へ前へと進んでいくことが重要なのだと思っています。

参議院選挙ではSNSによる多様な発信が多くの方の投票行動に大きく影響したと各種メディアが報じておりますが、市議会としても市民の皆さんから議会のあり方や情報発信のいたらなさを指摘されることも少なくありません。特効薬はないのですが、だからこそひたむきに、インターネットを用いた新しい情報発信なども取り入れつつ、わかりやすく親しみやすい議会広報に取り組んでいかなくてはならないと改めて強く感じているところです。

今後も、新しい松阪市議会の情報発信や「みてんか」を中心とする多様な取り組みにご期待いただきますよう、お願いいたします。1年間、ありがとうございました。 広報広聴委員長 沖 和哉

